--------12月5日----------

※　今週のアウトルック（12/5～12/9）

先週はリスクテイクセンチメントが強くなり、クロス円を中心に円安が進みました。ADP雇用統計などの好結果を背景に週中盤から後半にかけては、円安が進みましたが、金曜日の非農業部門雇用者数が期待ほどではなかったことを受けて、利食い売りに押されて終了した形となりました。
今週は、利食い売りからの買い戻しで、週前半はある程度円安に進むことも予想されますが、それ以上の円安は、マクロ指標の結果やEU諸国やECBの対応次第といったところが大きいと思います。

ドル円は78円台後半のレジスタンスが強そうです。しばらくは何度かトライする場面がありそうですが、逆にレジスタンスの強さが確認される形になってしまうと、円高に転換する場面もありそうです。

ドル円の予想レンジは77円から79円です。

ユーロは、ひとまずEU各国の国債金利の上昇が一服したことから、買い戻しが優勢となっています。EU諸国の対応に対する期待外れ感や、ECBやIMFの対応不十分などに対する不満感が大きくならない限りは、しばらく買い戻しの流れは続くと思われます。
ただ、一定以上の上値追いは難しいと思われ、週末から来週にかかけては再びクリスマス休暇前のポジション解消の流れが本格化してしまうことも考えられます。

ユーロ円の予想レンジは103円から107円です。

ポンド円は、120円を割らずに上昇トレンドを回復した感があります。このままリスクテイクセンチメントが持続されれば、124円付近までの上昇は有りそうです。

ポンド円の予想レンジは121円から124円です。

今週は先週からのリスクテイク基調がどこまで続くかが課題となりそうですが、年末を控え、基本的には買い戻しの流れの域は出ないように思います。
新規ポジションが増えてくるのは、クリスマス休暇後となりそうです。

＊免責事項＊
当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。